

太枠の欄に必要事項を記入のこと

※受付番号	
※許可日	

※施設課で記入

施設課長	受 付

臨時火気使用願

依 頼 日	令和 年 月 日
-------	-------------------------

長岡技術科学大学
防火管理者 殿

団 体 の 名 称			
代 表 責 任 者	所 属		
	学 年	第	学年
氏 名			
連絡先(携帯)			

国立大学法人長岡技術科学大学消防計画第19条により、下記の通り届け出ますので、火気使用を許可いただくよう、お願いいたします。

記

使用日時	令和 年 月 日 時 分 ～ 時 分
使用場所	※配置図参照 人 数 人
使用目的	
本学との関係	
(備 考)	
顧問教員氏名(自署)	印

----- 切 り 取 り 線 -----

令和 年 月 日

火気使用許可証

使用責任者 殿

長岡技術科学大学
防火管理者 印

使用日時	令和 年 月 日 時 分 ～ 時 分
使用場所	※配置図参照 人 数 人
使用目的	
本学との関係	
(備 考)	

- 【注意事項】
- 1. 火気を使用する前には、周辺に可燃物（樹木・落ち葉含む）が無いようにすること。
 - 2. 火気使用中は、火元に常時、人を配置すること。
 - 3. 火気使用中は、火気使用許可証を携帯し、提示を求められた際は速やかに対応すること。
 - 4. 火気使用中は、水の入ったバケツ等の消火用具を火元付近に備え、終了後は確実に消火すること。
 - 5. 使用後は、燃料等の残存物を適正な方法で片付け、周囲を含めきれいに清掃すること。
 - 6. 顧問教員は、立会い及び火元管理について指導すること。立会い等が困難な場合は、他の職員等に託すこと。
 - 7. 原則、地面に直接、薪などをくべて行う焚き火等の直火は、禁止する。
 - 8. 天候によっては、許可を取消す場合がある。

太枠の欄に必要事項を記入のこと

※受付番号	
※許可日	

※施設課で記入

(記入例1)

施設課長	受付

臨時火気使用願

依頼日	令和	年	月	日
-----	----	---	---	---

長岡技術科学大学
防火管理者 殿

団体の名称	〇〇プロジェクト事務局		
代表責任者	所属	〇〇産学連携機関(職員)	
	学年	第 1 学年	
氏名	〇〇 〇〇		
連絡先(携帯)	080-0000-0000		

国立大学法人長岡技術科学大学消防計画第19条により、下記の通り届け出ますので、火気使用を許可いただくよう、お願いいたします。

記

使用日時	令和 〇 年 〇 月 〇 日 〇 時 〇 分 ~ 〇 時 〇 分		
使用場所	スプリックスドームわき広場 ※配置図参照	人数	5 人
使用目的	伏せ焼窯による炭焼き(〇〇プロジェクト)		
本学との関係	長岡技大主催のプロジェクト(長岡技大2名、長岡高専3名)		
(備考)	※特筆すべき事項 伏せ焼窯は土を掘った部分で行う		
顧問教員氏名(自署)	〇〇 〇〇 印		

----- 切り取り線 -----

令和 年 月 日

火気使用許可証

使用責任者 殿

長岡技術科学大学
防火管理者 印

使用日時	令和 〇 年 〇 月 〇 日 〇 時 〇 分 ~ 〇 時 〇 分		
使用場所	スプリックスドームわき広場 ※配置図参照	人数	5 人
使用目的	伏せ焼窯による炭焼き(〇〇プロジェクト)		
本学との関係	長岡技大主催のプロジェクト(長岡技大2名、長岡高専3名)		
(備考)	※特筆すべき事項 伏せ焼窯は土を掘った部分で行う		

- 【注意事項】
- 火気を使用する前には、周辺に可燃物(樹木・落ち葉含む)が無いようにすること。
 - 火気使用中は、火元に常時、人を配置すること。
 - 火気使用中は、火気使用許可証を携帯し、提示を求められた際は速やかに対応すること。
 - 火気使用中は、水の入ったバケツ等の消火用具を火元付近に備え、終了後は確実に消火すること。
 - 使用後は、燃料等の残存物を適正な方法で片付け、周囲を含めきれいに清掃すること。
 - 顧問教員は、立会い及び火元管理について指導すること。立会い等が困難な場合は、他の職員等に託すこと。
 - 原則、地面に直接、薪などをくべて行う焚き火等の直火は、禁止する。
 - 天候によっては、許可を取消す場合がある。

※受付番号	
※許可日	

(記入例 2)

施設課長	受 付

依 頼 日	令和 年 月 日
-------	-------------------------

団 体 の 名 称	〇〇研究室	
代 表 責 任 者	所 属	〇〇工学専攻
	学 年	第 1 学年
氏 名	〇〇 〇〇	
連絡先(携帯)	080-0000-0000	

記

使用日時	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日			○ 時 ○ 分	～	○ 時 ○ 分
使用場所	課外活動共用施設1号館前 ※配置図参照		人 数	20 人		
使用目的	研究室歓迎会、花見、バーベキュー等					
本学との関係	本学教職員、学生					
(備 考)	※特筆すべき事項 バーベキューコンロで炭火を使用。立会いは、〇〇技術職員に託す。					
顧問教員氏名(自署)		〇〇 〇〇		印		

----- 切り取り線 -----

令和 年 月 日

使用責任者 殿

長岡技術科学大学
防火管理者 印

使用日時	令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日				○ 時 ○ 分	～	○ 時 ○ 分
使用場所	課外活動共用施設1号館前 ※配置図参照		人数	20 人			
使用目的	研究室歓迎会、花見、バーベキュー等						
本学との関係	本学教職員○名、学生○名						
(備考)	※特筆すべき事項 バーベキューコンロで炭火を使用						

1. 火気を使用する前には、周辺に可燃物（樹木・落ち葉含む）が無いようにすること。
2. 火気使用中は、火元に常時、人を配置すること。
3. 火気使用中は、火気使用許可証を携帯し、提示を求められた際は速やかに対応すること。
4. 火気使用中は、水の入ったバケツ等の消火用具を火元付近に備え、終了後は確実に消火すること。
5. 使用後は、燃料等の残存物を適正な方法で片付け、周囲を含めきれいに清掃すること。
6. 顧問教員は、立会い及び火元管理について指導すること。立会い等が困難な場合は、他の職員等に託すこと。
7. 原則、地面に直接、薪などをくべて行う焚き火等の直火は、禁止する。
8. 天候によっては、許可を取消す場合がある。